

平成 22 年 9 月 補正予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)			区分	
25	子ども向けの遊び・学び事業(子育て支援推進事業(子育て企画課))			新規	拡大 継続
会計区分	款	項	目	所管	
一般会計	3	4	2	子ども未来局 子ども育成部 子育て企画課	
事務事業の位置付け					
しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名		
総合振興計画新実施計画	事業コード		事業名		
根拠法令・条例・規則等					
予算要求事業の概要					
内容	子ども向けの遊び・学び事業の開催情報を、ホームページを活用して収集・編集・公開します。				
目的・目標	<p><目的> 子ども向けの遊び・学び事業が、市内全域でより積極的に展開されることを目指し、それら事業の開催情報を、ホームページを活用して収集・編集・公開し、市民がそれらの情報を容易に探し出し、気軽に参加できるようにします。 また、それらの事業を開催する事業者、NPO等と情報共有と連携を深めながら、より多くの質の高い事業や子どもの体験機会を増やしていきます。</p> <p><目標(平成22年度末)> 子ども向けの遊び・学び事業の開催情報を掲載するホームページを作成します。 ホームページの利用を周知します。</p>				
現状と課題	<p><現状(平成21年度末)> 子ども向けの遊び・学び事業が、一体的に収集・編集・公開されておらず、市民がそれらの情報を容易に探し出し、気軽に参加することができていません。 希望プラン策定に係るアンケート結果 子どもの遊び場を増やしてほしい(30.0%) 情報提供の充実が必要(11.5%) 親子の居場所づくりが必要(12.9%) 近くに遊び場がない(24.3%)</p> <p><課題> 中間支援法人の活用等、市民、事業者の主体性と能力を最大限引き出す手法について検討する必要があります。</p>				
今後のスケジュール	<p>・平成22年度 ホームページの作成、利用周知</p> <p>・平成23年度以降 NPO等と情報共有と連携を深め、質の高い事業や子どもの体験機会を増やしていきます。</p>				

2 補正予算要求の理由と効果

要求理由	緊急性	近年の子どもを取り巻く環境を勘案すると、子どもの体験機会を整備することが急務となっており、ニーズ把握や、情報提供、現状を検証し新たな機会を提供するといった、体験機会の増加と質の向上が必要です。 なお本事業は、埼玉県子育て支援特別対策事業の対象として、10/10で補助金の交付が見込まれるため、実施期限である今年度中の事業完了を目指します。
	実施義務	
効果	他市の実施状況	政令市：なし 県内他市：同補助金申請自治体については、補正予算にて対応
	対象者	子ども・子育て中の市民
	効果	市民の利便性が増すとともに、子どもの体験機会の増加と質の充実が望めるほか、子育てに係わる市民の意識啓発が進み、市全体の子ども文化が醸成されます。

3 補正前予算額、補正予算要求、査定の内容 (単位：千円)

平成22年度	補正前予算額	金額	備考
	財源内訳	0	<積算内訳>
9月補正予算	補正予算要求	3,493	<積算内訳> 1 H P 作成業務委託 【新規】 2,993 2 H P 開設周知用チラシ印刷製本費 【新規】 500 ・県補助金 補助率 10/10
	財政局長査定	0	<査定内容> 1 H P 作成業務委託 【新規】 0 2 H P 開設周知用チラシ印刷製本費 【新規】 0 ・県補助金 補助率 10/10
	財源内訳	0	
	市長査定	0	<査定内容> 1 H P 作成業務委託 【新規】 0 2 H P 開設周知用チラシ印刷製本費 【新規】 0 ・県補助金 補助率 10/10
	財源内訳	0	
	<査定理由>		本市においては、子育てWEB等を通じて子育て関連情報を一元的に管理しており、現時点で新たな情報源を作成する必要性は認められないため、予算化を見送りました。
	<査定理由>		財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。